

大館観光促進バス社会実験 第1回協議会を開催します

～釈迦内PAを活用した観光利用促進に関する社会実験～

- 平成29年9月27日（水）「釈迦内PA（パーキングエリア）を活用した観光利用促進に関する社会実験」の実施に向け、第1回協議会を開催します。
- 当社会実験は、高速道路（日沿道）の上下線から利用できる既存PAを活用、P&R※により自家用車等での来訪者を公共交通（周遊観光バス）へ乗り換え、大館市内の観光地を周遊していただくことで観光活性化を図る取り組みです。
- 実験にあたり、従前の観光周遊バスの課題とされた「利用者の増加」「採算性の確保」。また、当PAの「維持・管理費の軽減」等の課題解決に向け、PA内で物販を実施し、その収益による「持続的な運営」について効果を検証します。
- なお、この実験は、国土交通省の公募型社会実験に大館市が応募し、平成29年8月9日に採択されたものです。

1. 日 時

平成29年 9月27日（水） 14:00 ～ 15:00（予定）

2. 場 所

大館市 大館商工会議所 5階 会議室
（秋田県大館市御成町2丁目8-14）

3. 議 事

実験実施の概要
関係機関との調整事項 など

※P & R（パークアンドライド）については、別添資料参照

記者発表先：秋田県政記者会、能代市記者クラブ、北秋田市記者クラブ、大館市記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 能代河川国道事務所 TEL:0185-70-1001(代)

副所長(道路) きむら 木村 きょういち 恭一 (内線:205)

大館市 産業部観光課 TEL:0186-43-7072

主 幹 よしだ 吉田 しげお 茂雄

**大館観光促進バス社会実験協議会
委員等名簿（案）**

委員	所属
福原 淳嗣	大館市 市長
日野 智	秋田大学 大学院理工学研究科 准教授
中田 直文	大館商工会議所 会頭
吉原 秀吉	大館北秋商工会 会長
山城 久和	大館市観光協会 会長
栗盛 俊二	大館市物産協会 会長
遠藤 敬	(公社) 秋田犬保存会 会長
小田 壽子	大館市連合婦人会 会長
伊藤 秀夫	釈迦内地区まちづくり協議会 会長
武田 達也	大館警察署 署長
高橋 靖弘	秋田県 北秋田地域振興局 局長
小玉 肇哉	秋田県警高速交通隊 隊長
小畑 保彦	秋北バス株式会社 代表取締役社長
臼井 智徳	NEXCO東日本 十和田管理事務所 所長
坂 憲浩	東北地方整備局 能代河川国道事務所 所長

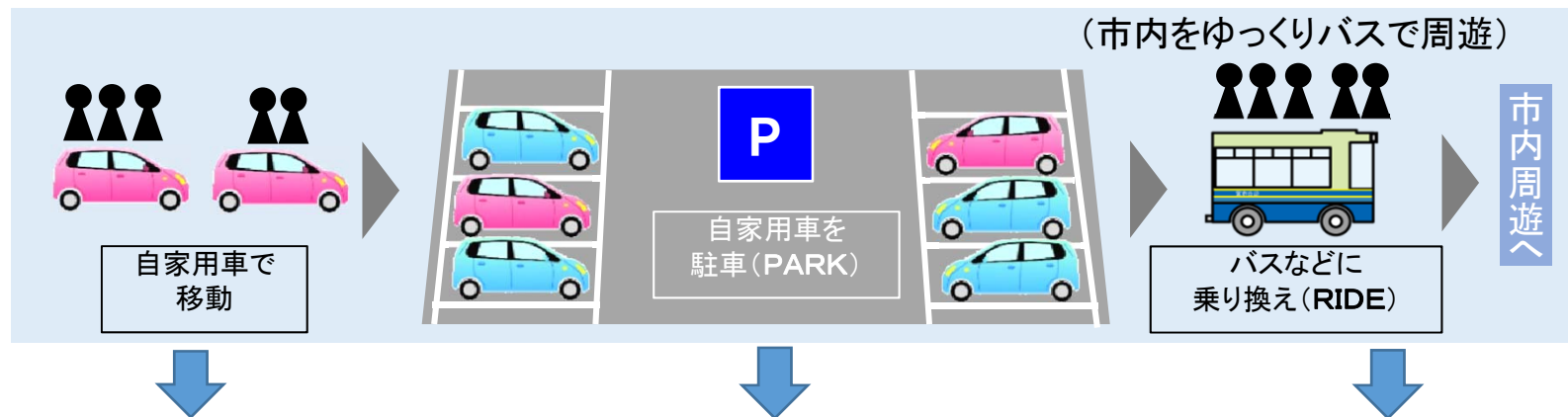
以上 15名

釈迦内PAを活用した観光利用促進に関する社会実験

○高速直結のUターン可能な既存PAを活用し、P&R※方式により忠犬ハチ公ゆかりの地、歴史的建造物など観光地を巡るバスを運行。「継続的なバス運行」及び「PA管理」に、PAでの物販で得た収入を活用する仕組みづくりについて検証

※P&R（パークアンドライド）とは

自家用車で市街地周辺部に駐車し、そこから先はバスなどの公共輸送機関を利用すること



▲釈迦内PA



▲PAにて乗換 (社会実験イメージ)



▲大館周遊バス (イメージ)

しゃかない

釈迦内PAを活用した観光利用促進に関する社会実験

秋田県大館市

【参考位置図】



【釈迦内PA 概要】



実験箇所空撮



釈迦内PA 施設



施設内部

- ①敷地面積: 約37,000m²
- ②住所: 大館市釈迦内字狼穴57
- ③駐車可能台数: 普通車28台、大型車14台
- ④PA形式: 片側集約式
- ⑤最寄りICからの距離: 大館北IC~PA L=1.5km
- ⑥トイレ基数:
 - 男: 小5基 洋式3基、女: 和式1基 洋式6基
 - 多目的トイレ: 2基